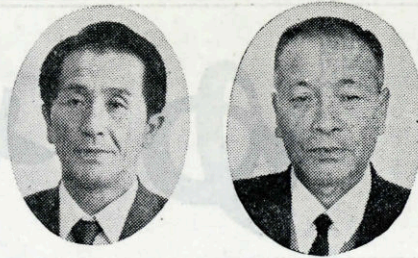


油谷町議会

正副議長が決まる

七月一六日開催された臨時町議会で、一身上の都合による湊議長の辞任により、次のとおり正副議長が決まりました。



山本議長

岡藤副議長

議長 山本唯一(前副議長)

副議長 岡藤義昭(前経済委員)

経済委員長 平岡清一

同副委員長 岡村春義

人権擁護委員に山中さん

七月一日付をもって、向津具山中勝一さんが、法務大臣より人権擁護委員に委嘱発令がありました。

委員の職務

- 一、自由人権思想に関する啓蒙及び宣伝をなすこと。
- 二、民間における人権擁護運動の助長に努めること。

済のため、調査及び情報の収集

につとめ、法務大臣への報告、

関係機関への勧告等適切な処置を講ずること。

四、貧困者に対し訴訟援助その他

人権擁護のため適切な救済方法を講ずること。

五、その他他人権の擁護に努めること。

成人と国民年金

成人式は、二〇歳になった若人がいよいよ大人の仲間入りをした事を自覚し、正しく生きぬこうとする青年を祝い励ます式典で、一月一五日が「成人の日」と定められていますが、油谷町では都会に出ている若人の多くが夏休みやお盆で帰省する八月を選んで行なっておりです。

そこで、あらためて八月に「成人と国民年金」について考えてみましょう。

二〇歳になると、その日から一人前の大人としての多くの権利が与えられ、義務が課せられますが、国民年金に加入することもその一つです。

国民年金制度は、政府の行う年金制度の一つで、年をとった

り、けがをした

り、一家の働き

手が死亡した場

合などに、本人やその家族の生活を保障しようとする制度です。これらの事故に備えて加入者全員が

前もって保険料を積みため、さらに国も保険料の半額を負担してこれらの給付に要する財源としています。

種共済組合など八つの公的年金制度があって、国民は必ずどれかの年金制度に加入する建前となっています。したがって、厚生年金保険などの被用者年金制度の加入者が、その制度から年金を受けることができる者、これらの人の配偶者、昼間部の大学生を除いた二〇歳から五九歳までの人たちは必ずこの国民年金に加入しなければなりません。

二〇歳になったばかりの若い人の中にはまだまだ年金に対する意識がうすく、年金といっても遠い将来のことだといって真剣に考えようとならない傾向があります。しかし、近頃の国民年金の状況をみると、私たちが日本人の寿命が驚くほど延びてきました。個人の老後の設計は、青年期から始めておかねばなりません。

現在は元気で働いていても誰でも年をとります。また、将来の老齢年金のためばかりでなく、最近のあわただしい生活では、いつ、どんな事故にあうかわかりません。事故が起きてからでは間にあいません。このような突然の事故にあっても国民年金に加入しておれば、障害年金や母子年金などがうけられ、生活の安定に資することができます。二〇歳になって国民年金に当然加入しなければならぬ人はもとより、希望して加入できる人は、本人にとって非常に利益のあることです。今すぐ町役場住民課に備えてある届書によって加入手続をしてください。



昭和四十九年度山口県職員 中級・初級採用試験

一、中級

(イ)試験職種

行政、土木、生活改良普及員、栄養士、小・中学校栄養士、

(ロ)受験資格

昭和二二年四月二日から昭和三〇年四月一日までに生まれた者

(イ)試験の日時・場所

一〇月一三日

山口市山口大学教養部

二、初級

(イ)試験職種

事務(A・B)、林業、農業土木、土木、建築、交通巡視員、小中学校事務

(ロ)受験資格

昭和二六年四月二日から昭和三二年四月一日までに生まれた者

(イ)試験の日時・場所

一〇月一三日

岩国、徳山、山口、宇部、下関、萩の各市

三、受付期間

八月二〇日～九月二〇日

四、受験申込及び問い合わせ

県庁内山口県人事委員会事務局

8/16 隅田川河畔で夏まつり

第三回油谷町夏まつりは来る一

六日午後三時半から自衛隊音楽隊による街頭パレード、ひき続き七

時から隅田川河畔人丸家畜市場を

主会場として、演奏会および花火大会が催されます。主催は油谷町

商工会、同商工会青年部、同観光協会